

# 認定・専門薬剤師って何があるの？

## どうやったらなれるの？

今回ご紹介するのはこちら！！

### 外来がん治療認定薬剤師（APACC）



#### 【目的】

- 外来がん治療を安全に施行するための知識・技能を習得した薬剤師
- 地域がん医療において、患者とその家族をトータルサポートできる薬剤師の養成を目指して創設された認定制度です。

### 《外来がん治療認定薬剤師取得の流れ》

#### 申請資格：

- ・日本国の薬剤師免許を有し、薬剤師として優れた人格と見識を備えていること。
- ・薬剤師としての実務経験 3 年以上。
- ・日本臨床腫瘍薬学会の正会員であって、申請の時点で会費が未納でないこと。
- ・日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師、日本医療薬学会認定薬剤師、薬剤師認定制度認証機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師、日本薬剤師会生涯学習支援システム「JPALS」クリニカルラダーレベル 5 上記のいずれかの認定を取得していること。
- ・所属施設長の同意があること。

指定のがん領域の講習または研修を受講

初回申請必要単位：60 単位以上

\*単位取得時に本学会の会員/非会員かは問わない

症例審査合格後、筆記試験

症例：外来がん患者のサポート事例 10 例  
筆記試験：年 1 回

筆記試験合格！

面接試験

面接：年 1 回（提出した症例の中から、介入目的・根拠、その後の状況、患者情報共有のための取り組み等について質問されます。）

面接試験合格！

外来がん治療認定薬剤師として認定

#### 認定取得薬剤師のコメント

がん領域の認定は、症例報告がポイントとなります。症例報告は資格を取るための大変な作業！だけではなく、まとめてみると、普段自分がどう患者さんと関わっているか見直す良い機会にもなって、薬剤管理指導のスキルアップにもつながります。外来がん治療では、患者さん自身でセルフケアをしていただくことが大切です。治療をしながら自宅で少しでも安心して過ごせるように・・・という思いで患者さんと関わっていると、いつかは『患者さんの役に立ったかも♪』という経験ができます。そのことを書きとめて、さらに次の患者さんへつなげていると、きっと資格の取得にもつながっていくと思います。